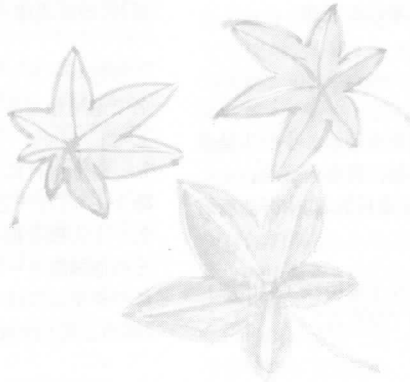




会報



THE ROTARY CLUB 鶴岡ロータリークラブ
OF TSURUOKA

齋藤得四郎氏絵

第693回例会 1973.3.6 (火) くもり No. 34

例会日 火曜日 12時30分
例会場 鶴岡市本町二丁目 ひ さ ご や
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
会長 阿 部 囊 幹事 市川輝雄

Let's Take A New Look!

「もう一度 見直そう」

■出席報告

本日の出席		
会 員	数	68名
出 席	数	52名
出 席	率	76.47%
前回の出席		
前 回	出 席 率	68.18%
修 正	出 席 数	58名
確 定	出 席 率	87.88%
欠 席 者		

阿部(公)君、早坂(徳)君、橋浦君、平田君
池内君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、
黒谷君、嶺岸君、三浦君、廖君、齋藤

(栄)君、齋藤(信)君、佐藤(伊)君、佐藤
(昇)君、篠原君
マークアップ
張君—東京北RC
早坂(源)君—酒田東RC
阿宗君—新庄RC
阿部(公)君、阿部(襄)君、五十嵐(三)君
今野君、黒谷君、小花君、廖君、佐藤
(昇)君、新穂君、富樫君—鶴岡西RC

■ピジター

小林忠康君—鶴岡RC

■ゲスト

東北電力株式会社
山形支店次長 塩谷繁蔵氏

会報はご家族みんなで読みましょう

■司 会 阿部会長

■国歌斉唱

■ロータリーソング「奉仕の理想」

■お誕生月おめでとう

▷会員御誕生月

長谷川悦郎君、五十嵐伊市郎君、小松広穂君
大川喜一君、齋藤栄作君、齋藤信義君、
佐藤昇君、佐藤忠君、手塚林治君、中野清吾君

▷奥様御誕生月

早坂保江様（徳治君）五十嵐甲様（伊市郎）
嶺岸豊子様、齋藤貢様（栄作君）
佐藤晴子（衛君）

▷2月100%出席 50名

阿宗君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、
張君、森田君、長谷川君、早坂(源)君、佐藤
(順)君、市川君、飯白君、石井君、石黒君、
五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、五十嵐(八)君
今野君、海東君、田中君、金井君、上林君、
小花君、小池君、吉野君、嶺岸君、三井(徹)君
三井(賢)君、三井(健)君、小野寺君、廖君、
齋藤(得)君、佐藤(伊)君、佐藤(昇)君、佐藤
(忠)君、鈴木(善)君、新穂君、笹原君、鈴木
(弥)君、佐々木君、高橋君、小松君、手塚君
中野(清)君、富樫君、上野君、鷺田君、藪田
君、佐藤(衛)君、菅君、佐藤(友)君

■会長報告

本日、新会員として進藤君と板垣君をおむ
かえ出来得たことを心より観迎いたします。
会員の方々と友情と奉仕の理想で一日も早く
結び合い、とけ合っていたきたいと思いま
す。

■幹事報告

○会報到着

村上、山形、山形西、山形南、山形北各RC

○例会変更

村山RC 3月6日 例会 700回記念
PM6:00 東根藤の湯

山形南RC 3月13日 創立1周年記念

PM6:00 山交ビル

○認証状伝達式

第355地区馬頭小川RC 6月10日

県立馬頭高校

○国際ロータリー在日財務代行者佐藤喜一郎
名で適用相場変更についての通知がまいるま
した。

1. 財団寄付に適用される相場は3月1日
以降1ドル270円と致します。

2. 1人頭分担当金、ロータリアン誌購読料、
その他国際ロータリー本部に支払うべき債務
につきましては6月末まで従来通り、1ドル
300円と変わりませんので申し添えます。

▷新会員の紹介

○推せん言葉

高橋正太郎君

進藤誠一君をご紹介します。進藤君は
昭和10年7月3日天童に生まれ、山形に養子
においでになられた方です。千葉商大をご卒
業になっております。ご家族は5名で御子様
は2名。前に昭和35年から38年までの3ヶ年
間山形新聞の鶴岡支局に勤務されたことがあ
ります。昭和44年山形テレビが設立されます
と直ちに、新会社にうつられ、本年3月1日
付で前の当クラブの会員でありました青山新
永君の後任として、支社長として就任された
方です。ご趣味をおたずねしてございま
した所、藪田君が良く存知てございまして「マ
ージャン」だけは進藤君とは、なるべく手合
せをさしひかいた方が血圧に良いのではない
かとのことであります。が多才のご趣味を持
ち合す方です。良き会員をご推せん申
上げて光栄と思っております。

—・—進藤会員ごあいさつ—・—

「只今ご紹介にあずかりました進藤です。何
も未だわかりませんが、今後よろしく願ひ
します」

○海東与蔵君すいせんのことは

板垣俊次君をご紹介申し上げます。板垣君は昭和4年1月5日鶴岡市大字平田の生れであります。昭和20年旧制鶴岡中学校を卒業し盛岡高等農林専門学校に入校されましたが、途中より山大農学部に入転され、山大農学部農芸科学科を第1回目卒業生として卒業されております。その後東北テックスに入社され40年にそこをやめられ、41年から双葉町にあります庄内カラー現象所に入れ現在代表取締役として活躍されております。

—・— 〓板垣会員ごあいさつ〓 —・—

「只今ご紹介にあずかりました板垣です。何分にもロータリーの趣旨がわからず入会のおすすぬめがありました。柳に風と受け流しておりましたが、趣旨やら目的未だ不明のままに今般入会するはめになってしまいました。先程この例会場に入りましてすわっておりました所、今から18年程前にごやっかいになりました阿部先生（現会長）からご紹介を受けることになりましたのも何かの御縁ではなからうかと思っている次第であります。往時阿部先生よりおそわりましたことは大半は忘れかけてはおりますが、今後入会後は先輩の言われますことなどは素直に引受けて実行して行きたいと思っております。よろしくご指導をいただきたいと思ひます。

尚、本日入会されました進藤君、板垣君の委員会所属は理事会の決定に従ひSAAとします。

▷スピーチ

「電力需給の現状と将来について」

塩谷繁蔵氏

はじめに東北に於ける電力の需要と供給についてお話し申し上げます。東北電力は昭和26年発足しましたがその当時東北7県で使用

いただいた電気の量は30億キロワット時、最大電力80万キロワットでこの80万キロワットは主として、水力発電所に依存していただいております。その後20年たった46年度東北7県でご使用いただいた電気の量は260億キロワット時、最大電力で420万キロワットであり最大電力では昭和26年の5倍強となっております。この46年度の実績は45年末から続いた不況下のもので、今後の景気の回復で将来大きく伸びるものと考えられます。（只電力消費量は40年度から45年度まではコンスタントに9%の毎年の伸びを占していたが45年不況下で産業用の大口電力低下のため46年度は45年度並みの消費であった）5年後の52年度の子想は46年度実績の1.6倍の消費を予測しております。

火力発電所の建設に際しては、準備から運転開始まで大体4年くらい期間が必要であります。このために長期的な電力需要の見通しをたてて、その時点で電力の不足がないように4年前から工事に着手して行かなければならないわけです。このような長期の見通しに立って、最近東北電力は新仙台火力1号機35万キロワット46年8月）秋田2号機（35万キロワット47年2月）八戸4号機（25万キロワット47年8月）を夫々運転開始しましたが、引続いて新仙台2号機（60万キロワット）秋田3号機（35万キロワット）をそれぞれ48年49年度に運転開始させるため現在鋭意建設に努力をいたしております。50年以降になると毎年60万キロワット前後の需要が増えてゆくのではないかとと思われ、その見通しに対処してゆかなければならないわけでありませう。

以上が東北7県の現況であります。次に山形県内の現況を少しお話いたします。

山形県内で消費させる電力はその7割がご家庭用、事務所、ビルなどの民生用需要です。これは景気の停滞とは関係なしに、毎年10%以上の伸びを示しているわけで、このような需要の旺盛な伸びを反映して、産業用を含む全体でも過去6年間で9%台の高い伸びを示し、46年度で約40万キロワット、47年度推定で43万キロワットに達すると思われま

す。そして将来の山形県の需要の動きは、消費水準の上昇と産業の発展をもとに大きく増加して、60年頃には今の3～4倍の規模になるのではないかと予想されます。このような需要に対して、山形県の供給はどうなっているのでしょうか。主として水力発電系で、八久和発電所など23ヶ所18万3千キロワットと県営発電所9ヶ所の6万6千キロワット合せて約25万キロワットの供給設備です。しかもこれはすべて水力ですので、夏の渇水期には10万キロワット程度しか発電出来ない場合がままあり不足分については、秋田、宮城、新潟の三県から受電して県内の需要を満たしている実情であります。

しかし、今後増大する需要に対して水力による出力の大きい発電所を山形県内につくることは難しく、又県外からの受電増加に頼る事も限度があり、良質の電力を供給する上で好ましいことではありません。したがって良質で豊富な電力を供給する為にはぜひとも新規電源として火力発電所が必要となってきます。

この需要に対応する供給力と云うものは地域の電力需要の動向に合わせて需要地の近くに建設することが必要でこれはとりもなほさず。良質の電力を安定して且つ経済的に供給する上で必要なことになるわけである。しかも需要地に発電所を建設すると云うことはその地域の発展にもつながると考えられるわけです。

火力発電所は毎日水と油を大量に使用します。特に油（1,400kl/35万Kw1日）は大量に消費するので、最近つくられている大容量の火力発電所は油をあげる港がどうしても必要となるのです。

私共が酒田に火力発電所をつくることを計画いたしましたのも酒田に立派な港がつくられることになったからで、私共は大きな期待をもってここに進出することを決めた次第であります。

以上

会員消息 張 君

先日東京に上京した折に池内会員を御見舞してまいりました。左の腎臓が少し弱っているので入院中ですが3月1杯で帰れるのではないかと云っておりました。皆様は元気でおるからと伝言するように云われてまいりました。

〔おしらせ〕

4月17日（火）早坂ガバナーノミニーの壮行会を行いたいと思います。家族を含めた壮行会でいわばクラブ家族会みたいなものです。親睦・SAA両委員会の共催・例会を変更して夜を予定しております。時間、場所は後程連絡しますが日時を予告いたしておきます。